

**若林 斉 「極限環境による生体負担および作業能力の評価」**

工学研究院空間性能システム部門・環境人間工学研究室

email: wakabayashi@eng.hokudai.ac.jp

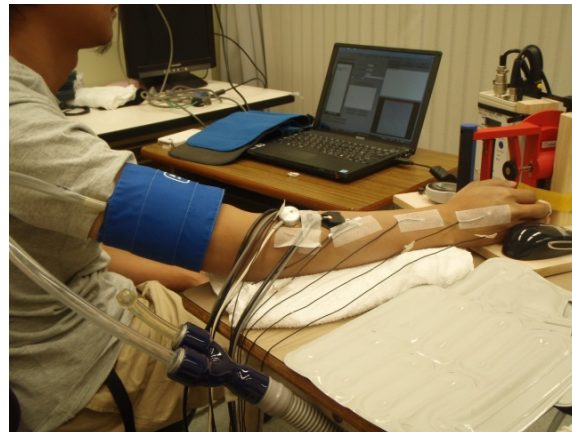
内線 6280、研究室HP <http://www.eng.hokudai.ac.jp/labo/EN-ERGO/>

博士(体育科学)、出身地 山口県

「人工気候室を用いて、暑熱・寒冷環境を再現し、極限環境(屋外作業、避難所生活、救難活動等)における人(執務者、避難者等)の生体負担や作業能力を、多様な生理指標により評価できます」



人工気候室(恒温恒湿)



生体負担・作業能力評価

○ 測定評価可能な項目

- 深部体温, 皮膚温
- 発汗量, 皮膚血流
- 心拍数
- 全身代謝量
- 筋代謝量
- 筋電図
- 筋作業能力と筋疲労
- 知的生産性と疲労感
- 脳活動

< 社会実装への可能性 > (3点以内)

<p>作業者の身体負担評価とリスク管理</p>	<p>執務者の生産性向上のための提案</p>	<p>災害時における健康影響の軽減</p>
-------------------------	------------------------	-----------------------